

芸団協正会員団体 各位

コロナ禍にある文化芸術への支援の広がりとお充実を願って  
「稲盛財団文化芸術支援プログラム」の始動に協力

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

このたび、公益財団法人稲盛財団からのご依頼を受け、芸団協は、新型コロナウイルスで打撃を受けている芸術団体への支援プログラムの始動に協力することになりました。

実演芸術団体やその活動に携わる実演家やスタッフは、新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントの自粛要請に従い、公演等の中止・延期を余儀なくされ、非常に困難な状況に置かれております。このままの状況が続けば、実演芸術活動の存続の危機であり、文化芸術の創造と享受の基盤が損なわれるという懸念から、芸団協では、文化芸術振興議員連盟が緊急決議した文化芸術復興基金（仮称）の早急な設置など、国を始め幅広い主体への文化芸術支援を訴えかけております。

このほど稲盛財団から、一刻も早く緊急支援を行いたいとの協力要請を受け、芸団協は芸術団体への周知や審査体制構築に協力することにしました。本プログラムは、芸術団体の活動継続に資することを目的とした支援です。このような支援プログラムを立ち上げることで、実演芸術全般に対する支援がより広く厚くなっていくと願ってのことです。稲盛財団の金澤しのお理事長を始め、支援プログラムの始動をご英断くださった関係者の方々に感謝申し上げますと共に、このような支援の動きが、より力強いものとして広がることを願ってやみません。

なお、支援にかかる募集要項などは稲盛財団のウェブサイトで公開されています。

名称：「稲盛財団文化芸術支援プログラム」

支援額 総額3億円（支援金一千万円 10件、500万円 40件を想定）

対象：演劇、音楽、舞踊、演芸、伝統芸能、スタッフなどの実演芸術団体等で

2020年3月、4月の2か月間に500万円以上の機会損失があった団体

募集期間 2020年4月28日（火）～5月17日（日）

募集要項などの詳細は、稲盛財団のウェブサイトをご覧ください。

URL [https://www.inamori-f.or.jp/2020/04/28\\_forarts](https://www.inamori-f.or.jp/2020/04/28_forarts)

なお、緊急事態宣言下の流動的な状況の中で、在宅勤務奨励中であり、また、緊急支援を前提に迅速な審査および支援の手配に努めている関係上、応募資格の該当性や審査基準等に関する個別の問い合わせには対応いたしません。各自でご判断の上、所定の申請を行ってください。電話でのお問合せもご遠慮ください。

---

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会[芸団協] 実演芸術振興部

〒160-8374 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2F [entry@geidankyo.or.jp](mailto:entry@geidankyo.or.jp)

新型コロナウイルスの影響による臨時休館中のため、問合せはEメールにてお願いいたします。

URL <https://www.geidankyo.or.jp>